

事 務 連 絡

平成 29 年 8 月 10 日

各 都 道 府 県 専 修 学 校 各 種 学 校 主 管 課  
各都道府県教育委員会専修学校各種学校主管課  
専 修 学 校 を 置 く 国 立 大 学 法 人 担 当 課 御中  
厚 生 労 働 省 医 政 局 医 療 経 営 支 援 課  
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

文 部 科 学 省 生 涯 学 習 政 策 局  
生涯学習推進課専修学校教育振興室

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局事業  
「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2017」について（周知）

平素より専修学校教育の振興に御尽力賜り、御礼申し上げます。

この度、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局から、「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2017」（以下「アイデアコンテスト」）の周知について、別添のとおり依頼がありました。

同事務局では、2015 年 4 月より、地方自治体の様々な取組を支援するツールとして「地域経済分析システム（RESAS：リーサス）」を提供しており、RESAS を活用した地域の把握・分析や政策の企画立案等を推進するための取組の一環として、昨年度に引き続き、アイデアコンテストが実施されます。アイデアコンテストは「高校生・中学生以下の部」と「大学生以上一般の部」の 2 部門に分けて提案を募るもので、「高校生以下の部」では専修学校高等課程の生徒、「大学生以上一般の部」では専修学校専門課程の生徒も応募対象となっています。今年度も、地域の将来を担う生徒の皆様が、地域を動かす原動力になることが期待されていますので、アイデアコンテストについて、所管又は所轄の専修学校に周知していただき、生徒や教員等関係者に広く応募を呼び掛けていただきますようお願いします。

なお、後日、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局から、アイデアコンテストの告知ポスターが別途送付される予定（9 月頃）であり、チラシにつきましては、次の URL より電子データをダウンロードすることができますので、その他の関連情報とあわせ、御参照、御活用ください。

本件コンテストの内容及び RESAS の操作等については、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局にお問い合わせいただきますよう、お願いします。

【アイデアコンテスト公式サイト】

<https://contest.resas-portal.go.jp/2017/>

【問合せ先】

○本事務連絡について

文部科学省生涯学習推進課専修学校教育振興室

TEL:03-5253-4111（内線）2915

○「地方創生☆政策アイデアコンテスト」及び「RESAS」について

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府地方創生推進室 ビッグデータチーム

担当：浜村、木幡、河西

TEL:03-3581-4541      メール：j.resas@cas.go.jp



事 務 連 絡  
平成 29 年 8 月 10 日

文部科学省生涯学習政策局  
生涯学習推進課専修学校教育振興室 御中

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局  
内閣府 地方創生推進室

### 「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2017」の周知依頼について

貴課におかれましては、平素より地方創生に御理解・御協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。

内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局では、2015 年 4 月より、地方自治体の様々な取組を情報面から支援するツール「地域経済分析システム (RESAS: リーサス)」(以下「RESAS」)を提供しています。RESAS は、全地方自治体の産業、人口、観光等に関する各種データを「見える化」するものであり、ウェブ上で誰でも閲覧できます。そのため、自治体職員のみならず、学生・生徒の皆様にも、自分の居住する地域や生まれ育った地域の実情を理解するツールとしてご活用いただき、それが地域について考えるきっかけになることを願うところです。

これを踏まえ、RESAS を活用した地域の把握・分析や政策の企画立案等を推進するための取組の一環として、昨年度に引き続き、「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2017」(以下「アイデアコンテスト」)を実施します。アイデアコンテストは「高校生・中学生以下の部」と「大学生以上一般の部」の 2 部門に分けて、地域の課題について RESAS を使って分析し、課題を解決する政策アイデアの提案を募るものです。

また、先月 6 月 21 日付で「中学校学習指導要領解説 (社会編)」が公表され、地理科目において、RESAS の固有名詞が入り、今後の教育現場においても RESAS を活用いただく機会が増えてくることが考えられます。今年度も、地域の将来を担う学生・生徒の皆様が、地域を動かす原動力になることを期待しています。

つきましては、アイデアコンテストの実施について、チラシ等により、各都道府県の専修学校所管部局様経由で専修学校に周知していただき、応募を呼び掛けていただきますよう、御協力をお願いします。なお、当局より後日 (9 月頃)、告知ポスターを各専修学校様あてに送付しますこと、申し添えます。

以上、何卒よろしく願いいたします。

#### <参考>

##### 1. 昨年度応募実績

応募総数：699 件

- ・高校生・中学生以下の部：213 件
- ・大学生以上一般の部：486 件

## 2. RESAS 関連ウェブサイト

- (1) 「地方創生☆政策アイデアコンテスト 2017」(コンテスト公式サイト)

<http://resas-portal.go.jp/>

- (2) 「地域経済分析システム (RESAS : リーサス)」ウェブサイト

<https://resas.go.jp/>

※Google Chrome または Internet Explorer をご利用ください (最新版)

- (3) 「地域経済分析システム (RESAS : リーサス)」特集ウェブサイト

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/resas/index.html> (首相官邸ウェブサイト)

(照会先)

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府地方創生推進室 ビッグデータチーム

担当 : 浜村、木幡、河西

TEL:03-3581-4541 メール : j.resas@cas.go.jp

## 地域経済分析システム（RESAS）の最新情報



平成29年7月

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局



# 1 RESAS（リーサス）の現状 ～各地域・各分野で広がる活用例～

## RESASとは

地域経済分析システム (2015年4月～)

～Regional Economy Society Analyzing System～

○地方創生のデータ利用の「入口」として、地域経済に関する官民の様々なデータを、地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステム

⇒ 各地域が、自らの強み・弱みや課題を分析し、その解決策を検討することを後押しするツール

## RESASが変える政策のあり方

○勘や経験や思い込み (KKO) ではなく、データに基づく政策立案 (EBPM : Evidence-Based Policy Making) へ

3

### (参考) RESASの画面構成



▶ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作

アドレスは「resas.go.jp」

右上のボタンで、FAQや操作マニュアルなどが見られます

データをみたい都道府県・市区町村を選択

トップ画面で左上のメインメニューボタンをクリック

選択してください

From-to分析 (滞在人口)

滞人口率

通勤通学人口

流動人口

事業所立

施設周辺

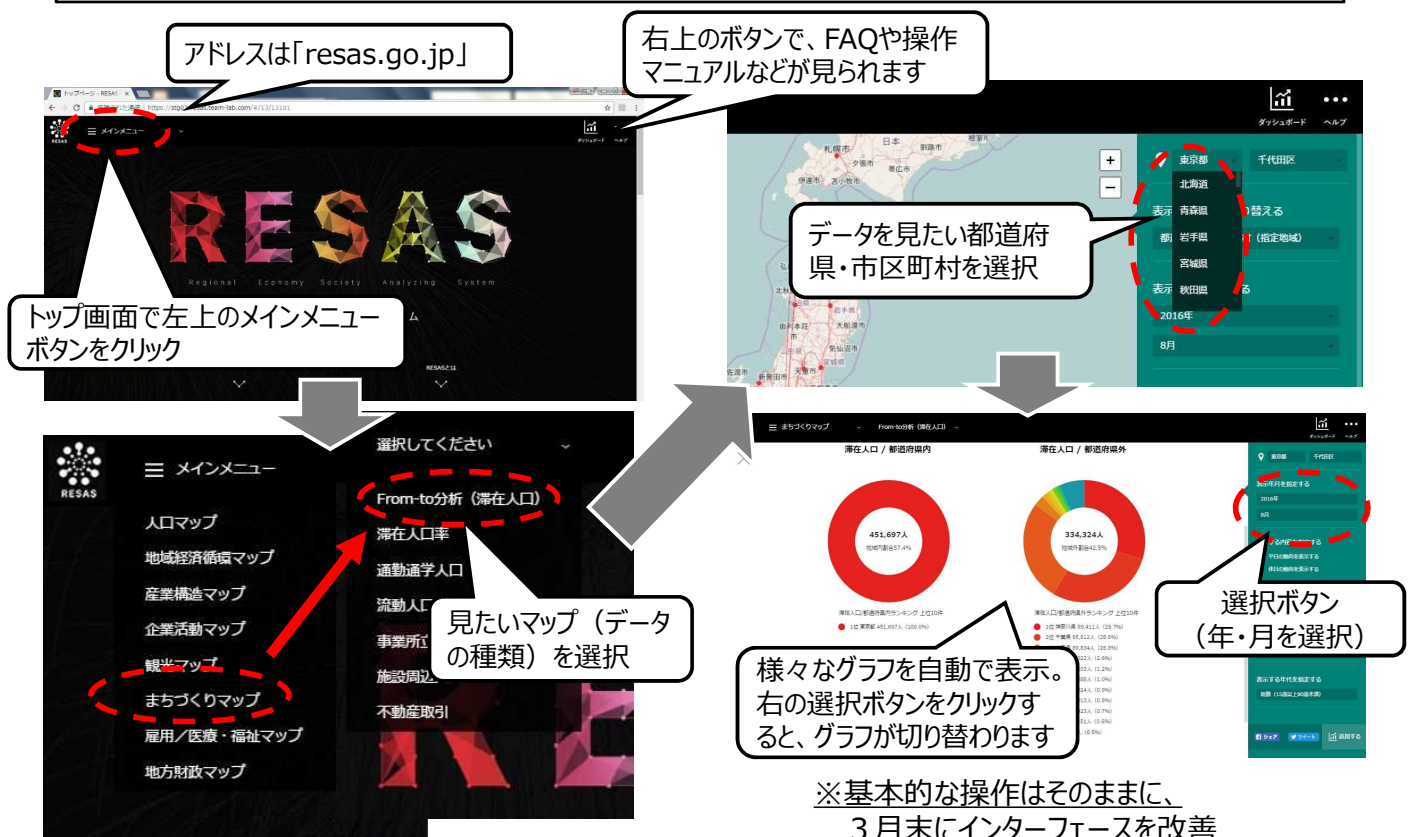
不動産取引

見たいマップ (データの種類) を選択

様々なグラフを自動で表示。右の選択ボタンをクリックすると、グラフが切り替わります

選択ボタン (年・月を選択)

※基本的な操作はそのままに、3月末にインターフェースを改善



4

### 1. 人口マップ

- 1-1. 人口構成
- 1-2. 人口増減
- 1-3. 人口の自然増減
- 1-4. 人口の社会増減
- 1-5. **新卒者就職・進学**
- 1-6. 将来人口推計
- 1-7. **人口メッシュ**
- 1-8. **将来人口メッシュ**

### 2. 地域経済循環マップ

- 2-1. 地域経済循環図
- 2-2. 生産分析
- 2-3. 分配分析
- 2-4. 支出分析
- 2-5. 労働生産性等の動向分析

### 3. 産業構造マップ

- <全産業>
  - 3-1-1. 全産業の構造 (一部※)
  - 3-1-2. 稼働力分析
  - 3-1-3. 企業数
  - 3-1-4. 事業所数
  - 3-1-5. 従業者数 (事業所単位)
  - 3-1-6. 付加価値額 (企業単位)
  - 3-1-7. 労働生産性 (企業単位)
- <製造業>
  - 3-2-1. 製造業の構造
  - 3-2-2. 製造業の比較
  - 3-2-3. 製造品出荷額等
- <小売・卸売業 (消費)>
  - 3-3-1. 商業の構造
  - 3-3-2. 商業の比較
  - 3-3-3. 年間商品販売額
  - 3-3-4. 消費の傾向 (POSデータ)
  - 3-3-5. **From-to分析 (POSデータ)**

### <農業>

- 3-4-1. 農業の構造
- 3-4-2. 農産物販売金額
- 3-4-3. 農地分析
- 3-4-4. 農業者分析

### <林業>

- 3-5-1. 林業総収入
- 3-5-2. 山林分析
- 3-5-3. 林業者分析

### <水産業>

- 3-6-1. 海面漁獲物等販売金額
- 3-6-2. 海面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-3. 海面漁業者分析
- 3-6-4. 内水面漁獲物等販売金額
- 3-6-5. 内水面漁船・養殖面積等分析
- 3-6-6. 内水面漁業者分析

### 4. 企業活動マップ

#### <企業情報>

- 4-1-1. 産業間取引 (※)
- 4-1-2. 企業間取引 (※)
- 4-1-3. **表彰・補助金採択**
- 4-1-4. 創業比率
- 4-1-5. 経営者平均年齢 (※)
- 4-1-6. 黒字赤字企業比率
- 4-1-7. 中小・小規模企業財務比較

#### <海外取引>

- 4-2-1. 海外への企業進出動向
- 4-2-2. 輸出入取引
- 4-2-3. 企業の海外取引額分析

#### <研究開発>

- 4-3-1. 研究開発費の比較
- 4-3-2. 特許分布図

凡例 赤字 : 平成29年2月に新規リリースされたメニュー  
 緑字 : 平成29年2月にデータが変更されたメニュー  
 下線 : 再配置に伴い名称が変更されたメニュー  
 (※) : 限定メニュー

### 5. 観光マップ

#### <国内>

- 5-1-1. 目的地分析
- 5-1-2. **From-to分析 (宿泊者)**
- 5-1-3. **宿泊施設**

#### <外国人>

- 5-2-1. 外国人訪問分析
- 5-2-2. 外国人滞在分析
- 5-2-3. **外国人メッシュ**
- 5-2-4. 外国人入出国空港分析
- 5-2-5. 外国人移動相関分析
- 5-2-6. 外国人消費の比較 (クレジットカード)
- 5-2-7. 外国人消費の構造 (クレジットカード)
- 5-2-8. **外国人消費の比較 (免税取引)**
- 5-2-9. **外国人消費の構造 (免税取引)**

### 6. まちづくりマップ

- 6-1. **From-to分析 (滞在人口)**
- 6-2. **滞在人口率**
- 6-3. **通勤通学人口**
- 6-4. 流動人口メッシュ
- 6-5. 事業所立地動向
- 6-6. **施設周辺人口**
- 6-7. **不動産取引**

### 7. 雇用・医療・福祉マップ

- 7-1. 一人当たり賃金
- 7-2. 有効求人倍率
- 7-3. **求人・求職者**
- 7-4. **医療需給**
- 7-5. **介護需給**

### 8. 地方財政マップ

- 8-1. 自治体財政状況の比較
- 8-2. 一人当たり地方税
- 8-3. 一人当たり市町村民税法人分
- 8-4. 一人当たり固定資産税

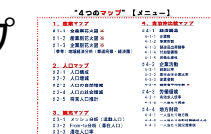
## 1-2. RESAS (リーサス) の現状

### メニューの増加

スタート時 : 25マップ  
(2015年4月)

**大幅にデータを拡充**

現在 : 81マップ  
(2017年2月)



### 着実な利用の拡大

一昨年度下半期 : 約206万PV  
(2015年10月~2016年3月の6か月間)

**総閲覧数は1年で2.4倍**

昨年度下半期 : 約486万PV  
(2016年10月~2017年3月の6か月間)

※コンテスト直前期は、月間約100万PV

## 全国各地域での高い関心

- ・全国10か所での地域セミナー : 2,600人超の参加申し込み
- ・大臣が市区村長に直接語るトップセミナー : 500超の自治体が参加
- ・政策アイデアコンテスト : 全国から699件の応募 (2017年1月最終審査会)
- ・アプリコンテスト : 全国から102件の応募 (2017年3月最終審査会)



## 福岡県うきは市

- 地方版総合戦略の策定や、創業支援等の具体的な施策展開において、RESASを積極的に活用。
- 中学校においても、RESASのデータを用いて身近な地域を調査する授業を実施。

- 戦略策定に係る作業を外部に委託することなく RESASも活用し、職員自らで実施。福岡県内では最も早く地方版総合戦略を策定。

- 創業支援や観光戦略など、具体的な施策展開にもRESASを活用。

- ・ (創業支援) RESASのデータで、飲食料品の経営者の年齢が若いことを確認。新商品開発やデザイン力向上などの創業支援セミナーで、意欲ある若者を後押し。
- ・ (観光戦略) RESASによる人口流動データにより、福岡都市圏に加え、日田市、鳥栖市、佐賀市、大分市など東西方向からの入込が多いことが判明。観光プロモーションの対象地域を見直し。  
また、RESASデータと独自ヒアリング調査により、立ち寄り型ではなく、目的地型施設としての道の駅の重要性を確認し、施設・機能の充実を検討中。

- 中学校の授業において、RESASを活用。

- ・ うきは市立浮羽中学校2年生の地理の授業で、RESASを活用し、生徒自らがうきは市の農業等について分析・発表。

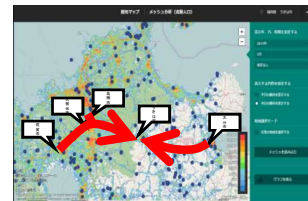


副市長が率先して、RESAS活用検討会の開催や、分析結果の職員間での共有等を実施

「うきは市ルネサンス戦略」において、RESASによる分析結果を多数採用



女性を対象とした創業支援セミナー



(参考) 東西軸の重要性を発見



中学校の授業で、生徒がペアになり、RESASデータによる地域の分析・発表を実施 7

# 1-4. 教育現場でのRESASの活用

## 金沢大学の事例

- RESASを活用し、データに基づいて地域の現状・将来を分析し課題解決について学ぶ講座を28年6月に開始。新入生の必修科目のひとつに位置づけ、28年度は約1000名の学生が履修。

### ○授業名

統計学から未来を見る (講師: 松浦 義昭 氏)

### ○クラス数・授業回数

選択必修 基礎編19クラス、選択科目 発展編1クラス。各クォーター制8回 1単位

### ○授業内容

(基礎編)

RESASの操作、  
RESASデータの分析方法

(発展編)

政策アイデアの立案



金沢大学での授業の様子

## 長野県松本県ケ丘高校の事例

まつもとあがたがおか

- RESASを活用した学習を1年生 (普通科・英語科) 全8クラス320名で実施。
- 長野県松本工業高校でも、同様の授業を実施。

### ○授業の概要

「総合的な学習の時間」のカリキュラムとして、28年度より県教育委が導入した歴史・文化・産業等を学ぶ「信州学」を「情報の科学」の授業に取り入れ、RESASデータを使った地域の分析・課題発見を学習。



松本県ケ丘高校での授業の様子

### ○関連した取組

課外活動として政策アイデアコンテストへの応募にも取り組むとともに、県議会議員と生徒の懇談会、校内研究成果発表会も実施。

## (参考)『中学校学習指導要領解説 社会編』にRESASが明記

- 「中学校学習指導要領」 (平成29年3月告示、33年度より全面実施) の「地理的分野」の内容を説明する中でRESASが明記。

【中学校学習指導要領解説 社会編】77ページ  
「地域に関する情報の収集や処理などの地理的技能」の紹介

<前略>・・・インターネットにおける地図サイトや統計サイトとしては、現在、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局及び経済産業省の「地域経済分析システム (RESAS)」」、総務省統計局の「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」・・・<後略>



## 政策立案ワークショップ

- 地方自治体からの依頼に応じ、産業・観光等の有識者を派遣し、RESASを活用した政策立案等に関して議論。
- 地方自治体による、データに基づく政策立案や、行政の境界を超えた連携を行うきっかけに。

### 【開催実績】

2015年度（全6回）

福岡県うきは市、山形県酒田市  
愛媛県新居浜市・西条市、北海道帯広市  
島根県松江市、三重県四日市市

2016年度（全9回）

岩手県花巻市、沖縄県南城市、大阪府八尾市・大阪府大東市・滋賀県近江八幡市・兵庫県豊岡市、大分県別府市、茨城県かすみがうら市、新潟県燕市、北海道ニセコ町、岐阜県下呂市等7自治体、香川県観音寺市

### 岩手県花巻市の例

- RESASを用いて花巻市の地域経済の現状と課題を分析するとともに、今後の政策の方向性について議論を実施。



宿泊業は地域を支える産業であることを確認。  
農業や食料品製造業も含め今後の政策を議論。



市職員の他、市長や市議会議員、県職員等も参加。

## 地方創生☆RESASフォーラム

一般の方々を対象としたRESASの普及促進を目的として、最新状況の紹介や有識者によるパネルディスカッション等を実施。

- 日時：2017年3月26日（日）
- 概要：基調講演（山本幸三地方創生担当大臣）  
RESAS最新情報の紹介  
RESASアプリコンテストの作品紹介  
パネルディスカッション



山本大臣ご講演の様子



9

## 1-6. 地方創生☆政策アイデアコンテスト

RESASを活用して自らの地域を分析し、地域を元気にするような政策アイデアを国民から募集

- 募集区分：高校生以下・中学生以下の部／大学生以上一般の部
- 募集期間：2017年9月上旬～10月下旬（予定）
- 最終審査会&表彰式：2017年12月中旬（予定）  
（会場：東京大学 伊藤謝恩ホール）



地方予選  
（全国7地域）  
【書類審査】



全国第一次審査  
【書類審査】



最終審査会&表彰式  
【プレゼンテーション審査】

### 【参考】昨年度の政策アイデアコンテスト

- 募集区分：高校生以下の部／大学生以上一般の部
- 応募総数：699件（募集期間：2016年10月1日（土）～11月25日（金））
- 最終審査会&表彰式：2017年1月21日（土）  
（会場：東京大学 伊藤謝恩ホール）

### 地方創生担当大臣賞

【高校生以下の部】

長野県松本県ヶ丘（まつもとあがたがおか）  
高等学校 内田 佑香、横山 瑠奈

【大学生以上一般の部】

福岡県糸島市 岡 祐輔

### 優秀賞

【高校生以下の部】

愛媛大学附属高等学校 佐藤 瞳

【大学生以上一般の部】

小樽商科大学 大津ゼミ



プレゼンテーションの様子



参加者の記念撮影

10

	政策アイデアのタイトル	提案者（敬称略）	分析対象自治体	予選地域
高校生以下の部	兼業農家を支援するための新たなシステムの創設	山形県立村山産業高等学校 農業部 バイテク班	山形県	東北
	FM ふたばプロジェクト	福島県立ふたば未来学園高等学校 佐藤 勇樹	福島県広野町・楡葉町・葛尾村・飯舘村・川内村・浪江町・富岡町・大熊町・双葉町	東北
	<b>地方創生担当大臣賞</b> 長野県の負のスパイラル大問題！！「昆虫食」で解決します！	長野県松本県ヶ丘高等学校 内田 佑香、横山 瑠奈	長野県	関東
	周防大島“まるまるかぶりつき”～ 周防大島をまるまる“観光農園、観光漁場”にして、観光客を呼び込む！～	山口県立周防大島高等学校 土井 望愛、正木 公次郎	山口県周防大島町	中国
	<b>優秀賞</b> マインドから変える地方創生～私が考案した地方間交流型フィールドワークの可能性～	愛媛大学附属高等学校 佐藤 瞳	愛媛県、山口県	四国
大学生以上一般の部	<b>優秀賞</b> 岩内町 超積極戦略で“稼ぐ力”をパワーアップ	小樽商科大学 大津ゼミ	北海道岩内町・ニセコ町	北海道
	地域内所得向上に果たす地域金融機関の役割～長野市におけるICT産業振興支援策～	株式会社八十二銀行 法人部 地方創生プロジェクト チーム	長野県長野市	関東
	千葉県銚子市のおもてなし医療観光プログラムによる地方創生	株式会社ビジネスクロス 千葉県銚子チーム	千葉県銚子市・成田市・千葉県	関東
	<b>地方創生担当大臣賞</b> 糸島版マーケティングモデルで地域産業のやる気も出る～福岡県糸島市に新ブランドを創出し、地域経済を豊かにする～	岡 祐輔（福岡県糸島市）	福岡県糸島市	九州・沖縄
	BAY-s KAGOSHIMA project 鹿児島にもっとエンターテインメントを！若い世代が創り出す地方創生	鹿児島県信用金庫 かしん経営大学 鹿児島チーム	鹿児島県鹿児島市	九州・沖縄

11

## (参考) 地域独自のRESASアイデアコンテスト



	都道府県	コンテスト名	募集期間	表彰式 最終審査会
自治体主催	岩手県	ふるさといわてを元気にするアイデアコンテスト	28.10.1～29.1.20	表彰式 29.2.11
	福島県	ふくしまRESASアイデアコンテスト	28.12.28～29.1.31	最終審査会 29.2.26
	茨城県	茨城県地方創生政策アイデアコンテスト	28.9.26～28.11.16	最終審査会 28.12.11
	富山県	とやま未来創生政策アイデアコンテスト	28.12.8～29.1.20	最終審査会 29.2.12
	山口県	やまぐち☆政策アイデアコンテスト	28.8.1～10.7	最終審査会 28.11.13
	（参考）北九州市・下関市主催の「かんもんみらいプロジェクト～ブランディングコンテスト～」では、専門地域の新たなブランドを創出する商品、サービスなどを3部門に分け広く募集。一次審査の後、RESASを使った分析等でブラッシュアップし、最終審査。 募集：28.12.26～29.1.31 最終審査会：29.3.18			
	高知県	高知県地方創生アイデアコンテスト	28.8.1～11.21	最終審査会 28.12.18
法人主催	北海道	（一社）はこだて地方創生研究会 はこだて学生政策アイデアコンテスト	28.9.26～10.11	最終審査会 28.10.29
	山梨県	（公財）山梨総合研究所 RESAS活用山梨県内大学生アイデアコンテスト	28.11.24～29.1.13	発表会 29.2.5

12

- RESASの認知度は向上したが、実際に操作や活用方法を学ぶ手段は限定的。
- 「いつでも、どこでも、誰でも」RESASを学ぶことができるeラーニングを提供。
- インターネットに接続されたパソコンやタブレット等があれば、無料で受講可能。



		習得内容	講座の目的	習熟度把握
28年11月	基礎編	裾野拡大 RESASの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>各メニューの操作方法、データの見方などを知ることを目的とした講座</li> <li>シナリオに沿って実際にRESASを用いた分析を体験することを目的とした講座</li> </ul>	基礎編修了者 修了証
	応用編	使い手育成 RESAS分析手法 + 各種統計データ分析スキル	<ul style="list-style-type: none"> <li>RESAS以外の統計データ等も活用しながら、RESASの複数マップを用いて重層的に課題を分析することを目的としたケーススタディ中心の講座</li> </ul>	応用編修了者 修了証

『RESASオンライン講座』で検索！

13

## その他情報について

RESASのご利用や、RESASに関する各種情報はこちらから

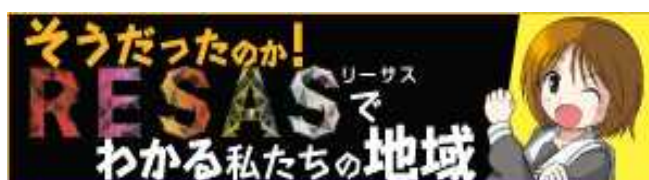
“RESAS” で検索

RESAS

検索

( <https://resas.go.jp/> )

**まんがブックレット『そうだったのか！RESASでわかる私たちの地域』も、RESASページ内で全編公開中です。**



14



# 地方創生★ 政策アイデアコンテスト 2017

募集期間 ▶ 2017年9月1日(金)～10月25日(水)

募集部門 ▶ 高校生・中学生以下の部

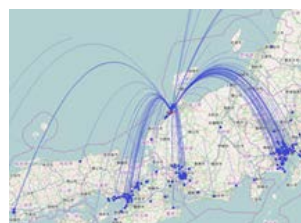
大学生以上一般の部

表彰内容 ▶ 地方創生担当大臣賞 各部門1点  
優秀賞 各部門1点

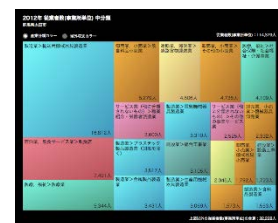
あなたが暮らす、または、ゆかりのある地域の現状・課題について地域経済分析システム (RESAS) を使って分析し、政策アイデアをご提案ください。



1. 地元の人口や産業の様子がデータで見える！
2. 地元について考えるきっかけになる！
3. データから考える力が身につく！



どこから人が来ている？



地元の中心産業は？

RESAS で検索！

RESAS

検索

<https://resas.go.jp/>

コンテストサイトは、携帯電話・スマートフォン  
なら、右のQRコードからアクセスできます！



<https://contest.resas-portal.go.jp/2017/>

主催：内閣府地方創生推進室

# 地方創生★政策アイデアコンテスト2017

## 募集内容

あなたが暮らす、またはゆかりのある地域の現状・課題について、「地域経済分析システム(RESAS:リーサス)」を使って分析し、解決策となるような政策アイデアをご提案ください。あなたの地域の未来をよりよく変えていく、創意あふれるご提案をお待ちしています。

例：・地元の地域経済を〇〇産業で元気にする ・地域に新たな〇〇産業を生み出す  
・地域への移住者を〇〇で増やす  
・〇〇で地域の住環境を改善し、人口減少・少子高齢化を解決する 等

提案には、以下の内容を必ずご記載ください。

- ① RESAS による分析（現状・課題認識）
- ② RESAS による分析に基づき、考えられる政策アイデア（解決策の提示）

## 募集期間

2017年9月1日(金)～10月25日(水)

## 募集部門

●高校生・中学生以下の部 ●大学生以上一般の部

※複数人のグループでの応募も可能です（学校やクラスでの応募も可能です）

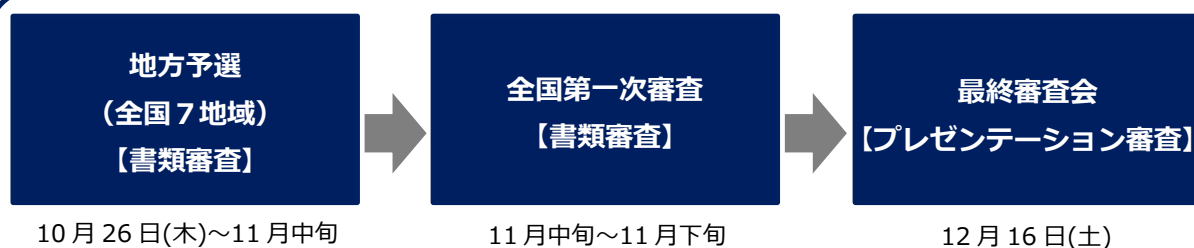
## 最終審査日時/ 会場

日時：2017年12月16日(土) 午後

会場：東京大学伊藤謝恩ホール（定員 400 名）（東京都文京区本郷 7-3-1）

## 審査プロセス

全国7地域で地方予選を実施します。地方予選通過者は全国第1次審査に進みます。



## 審査基準

- ① RESAS を十分に活用しているか
- ② RESAS に限らず、分析・提案に必要なデータや情報を利用しているか
- ③ データに基づき、地域の現状や課題を十分に捉えているか
- ④ 政策アイデア企画の際に、独自の考えを盛り込んでいるか
- ⑤ 地域の将来の潜在的な可能性についての視点があるか
- ⑥ 実現に向けた、現実的で前向きな提案となっているか

## 表彰

各募集部門の地方創生担当大臣賞及び優秀賞を表彰いたします。

## 応募方法/ 問合せ先

ご応募・お問合せは、以下の URL からお願いいたします。  
（内閣府地方創生推進室（ビッグデータチーム））

<https://contest.resas-portal.go.jp/2017/>

## 実施主体

主催：内閣府地方創生推進室

過去のコンテストの政策アイデアの中から、実際に具体的な取組につながっている例も出てきています！

### 2016年度 高校生以下の部 地方創生担当大臣賞

長野県松本県ヶ丘高等学校 内田 佑香、横山 瑠奈「長野県の負のスパイラル大問題！！「昆虫食」で解決します！！」

実際に「昆虫食」の商品化を検討するため、長野県工業技術総合センター（長野県産業労働部の現地機関）内の「しあわせ信州食品開発センター」が、共同で栄養価分析を実施（2017年6月）



コンテスト後、しあわせ信州食品開発センターを訪問